

令和6年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

都道府県名	16_富山県
市区町村名	16323立山町
自治体区分	

●R6年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために令和6年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位の	目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)
16323立山町	③学校と家庭の課題	01 家庭等における学習習慣の定着	児童生徒の放課後における学習習慣及び取組時間は各家庭における事情の違いから大きく異なる。放課後の時間を地域の大人に見守られながら、各自のペースで学習・質問、読書、文化活動等が行える環境を整え、児童生徒の自主学習の習慣の定着を目指す。	令和5年度は小学校全6校で7つの放課後子ども教室を実施。放課後の図書室等で自主学習の時間を設け、地域の大人に見守られながら、自主学習や読書、文化活動等を行っている。また中学校全1校では、生徒の学習意欲が高まる定期テスト前や受験シーズン前などに放課後学習教室・土曜学習教室などを実施し、自主学習の習慣の定着を図っている。	あらたに地域の住民の方々に協働活動支援員や学習支援員として参加してもらうことを呼びかけ、立山町内全6校の小学校で放課後子ども教室を、全1校の中学校では放課後学習教室や土曜学習教室を、継続して開催し続ける。	児童生徒の自主学習の習慣・読書習慣の習得、定着。	小学生では1日平均30分程度以上、学校以外で学習時間を確保している児童の割合(年度末に参加児童にアンケート調査) 中学生では、放課後学習室、土曜学習教室の継続参加率(自主学習習慣の習得率を、継続参加した人数の割合から算出)	30	%	50	小)放課後こども教室89% 中)放課後学習室)約30% 中)土曜教室)約55%	03 本年度の目標値を達成し、課題の改善が見られた (小学校放課後子ども教室)放課後子ども教室で実施した町アンケートの回答では、子ども教室での自主学習時間は平均33分、15~30分以上勉強していると回答した子どもは8割を超え、自宅での学習時間の平均を上回っており、放課後子ども教室が児童の自主学習の習慣化・定着の機会を提供できていると見られる。参加児童の満足度などに注意を払いながら、自学へのモチベーションアップにつながるよう、引き続き、取り組んでいきたい。 (中学放課後学習室)参加者の平均参加回数は全15回中約5回、と半分を下回るものの、継続して参加する生徒の人数は半数を上回った。 (中学土曜学習教室)参加者のうち55%が全7回を皆勤し、平均参加回数は全7回中6回だった。自学時間の確保や自主学習の定着に大きな役割を果たしてと見られる。 放課後学習室・土曜学習教室とも、来年度は参加する生徒を増やし、結果として自主学習時間が増えたと感じる生徒を増加させたい

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。